

理事会報告

◆第6回理事会

日 時：2021年6月8日（木）19:00～20:24
会 場：ウエスタ川越 2階 活動室1（Zoom併用）

議案

第1号議案 7月例会に関する件

第2号議案 6月例会変更に関する件

全議案共、原案通り可決承認されました。
出席理事：13名中13名

仮入会紹介

堀籠 重臣（ほりごめしげおみ）

■事業所 株式会社アーバンプランニング
■事業内容 広告業
■事業所住所 川越市南通町13番地2

新入会員紹介

藤田尚美（フジタ ナオミ）

事業所：Bright Dance Crew 代表
事業内容：ストリートダンス・タップダンス指導
イベント企画・運営

事業所住所：埼玉県川越市大字南田島935番地7
役職：代表



この度は（公社）川越青年会議所の正会員にご承認いただき誠にありがとうございます。生まれ育った川越がより良くなるためのまちづくりに貢献できることを大変嬉しく思います。人の繋がりを大切に、JC活動に邁進してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

下萩 崇人（シモハギ タカト）

事業所：一般社団法人 自衛隊支援協会
事業内容：自衛隊内外への情報発信、プロモーション。
退職自衛隊員に対するキャリア支援。
事業所住所：埼玉県川越市大字中福535番地2
役職：代表取締役



この度は（公社）川越青年会議所の正会員にご承認いただき誠にありがとうございます。仮入会の時から（公社）川越青年会議所には様々なことを学ばせていただきました。いまだに家族と仕事とJCのバランスに四苦八苦しておりますが、これからは正会員として繋がりを大切に楽しく元気に頑張りたいと思います。ご指導のほどよろしくお願い致します。



細田 智也（ほそだ ともや）

事業所：株式会社葉月ホーム
事業内容：不動産業
事業所住所：埼玉県川越市松江町1丁目1番地8
役職：理事



この度は（公社）川越青年会議所の正会員にご承認いただき誠にありがとうございます。川越で商売を始めさせていただき、まちとの繋がりの大切さを感じているところです。青年会議所での活動を通じて生まれ育った川越のまちづくりに少しでも貢献できれば幸いです。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

次年度理事長・監事選考委員選挙

◆次年度理事長・監事選考委員選挙 開票結果

日 時：2021年6月2日（木）18:00～19:35
会 場：JC会館 D・Eルーム

去る2021年6月2日に次年度理事長・監事選考委員会選挙の開票をJC会館D・Eルームにて、理事長、専務理事、3監事立候補のもと執り行いました。

開票の結果、選考委員は下記のとおり決定しましたのでご報告申し上げます。

1. 源 直樹
 2. 宮野 憲諒
 3. 仁平 広海
 4. 鈴木 貴恭
 5. 西川 明良
 6. 相原 広明
 7. 飯沼 悠介
 8. 小谷野和統
 9. 山根 史子
 10. 渋谷 巧
- 次 矢島 正邦
次次 重成 大毅
次次次 樋口 直喜

以上となります。



公益社団法人川越青年会議所 広報 the Voice of JC 2021年6月号
発行：公益社団法人川越青年会議所 2021年度理事長 神戸 光邦
〒350-8510 埼玉県川越市仲町1-12
tel: 049-229-1810 e-mail: info@kawagoejc.com https://www.kawagoejc.com/
編集：広報運営特別委員会 印刷：株式会社クリエイトワン

the Voice of JC Kawagoe JC since 1961 2021.06

公益社団法人川越青年会議所 広報
第51巻第6号（年12回発行）
2021年6月29日発行



何度ドミノを倒してしまっても、皆で協力してつくり直すことで団結力を深めました

Report

◆時代を切り拓く共創事業

日時：2021年5月22日（土）
開会：13:00
閉会：19:42
会場：川越市大東公民館
担当：時代を切り拓く特別委員会

去る5月22日（土）に『挑戦！2万5000個のドミノ倒し！！～一つひとつの積み重ねが目的達成へと繋がる～』と題し時代を切り拓く共創事業を開催いたしました。

昨今、例会事業出席率の平均値が70%台に減少している現状があります。今年度は、新型コロナウイルスの影響を考慮してZoomでの参加でも出席に該当するという参加しやすい環境にありながらも出席率は伸びていません。そのような現状を打開するためにもまずは対内に目を向け、LOMメンバー同士が丸となって達成感を味わい、感動を共有することを目的とした対内事業を実施し、忌憚なく相談し合えるような人間関係を構築し、（公社）川越青年会議所を支えているのは紛れもないメンバー一人ひとりであると当事者意識を芽生えさせる必要があると考えました。

本事業では新型コロナウイルス感染対策として受付時のアルコール消毒、検温、また会場内の換気、収容人数は半分以下、そしてドミノを並べる段階では人と人とが離れて並べられる設計図にするなど対策を万全に2万5000個という一人では到底成し遂げられない数のドミノ倒しを入会歴や年齢、委員会の垣根を超えて行っていただきました。まず、4チームに分かれチームとして与えられた担当箇所の役割分担を相談し合いながら決めていただき、一人ひとりがその役割を一生懸命に取り組んでいる姿が垣間見えました。ほとんどのメンバーがドミノ倒し初体験で、ドミノ倒しをやったことのあるメンバーも

2万5000個ともいう数は経験がないらしく、並べている途中に何回も倒れてはまた並べての繰り返しで、なかなか思うようにいかないという困難が立ちはだかる中、先に完成させたメンバーが、自分の担当箇所が終わったら終わりではなく、チーム内のメンバーを手助けし、お互いが協力し合い、更にはチームの垣根すら超えて、遅れている箇所を率先して助けに行ったりと会場全体で団結力が深まったと感じております。並べ終わった後のドミノ倒しのフィナーレでは、一つひとつのドミノ牌を置き続け積み重ねたからこそスタートからゴールまでを繋げられたと実感していただくとともにそのドミノ牌はメンバー一人ひとりの行動があったからこそだと自覚していただきました。みんなで力を合わせて作成したドミノがきちんと倒れるのか緊張感がありましたが、無事ドミノが倒れメンバー全員がやりきった達成感と2万5000個というとてもつもない数、そして仲間とともに空間と長い時間を共有した分、感動へと繋がり本事業の目的は達成できたと確信しております。

しかしながら、当日は予定時間を1時間以上過ぎてしまったことや設営面で至らぬ点もございましたので、反省点や改善点を委員会内でしっかりと精査し、今後の活動へ活かしてまいります。

最後にコロナ禍であるにも関わらず集まって行う本事業にご理解をいただき、ご参加をいただいたメンバーの皆様、そして事業を行うにあたってご協力いただいたメンバーの皆様にご心より感謝を申し上げます。時代を切り拓く共創事業の報告とさせていただきます。誠にありがとうございました。

出席率 64.8%
時代を切り拓く特別委員長 増村 隆則

全体事業 総務委員会

来る2021年7月31日（土）に「一人ひとりの力で結束を未来へ切り拓くその先へ～Open the Future KAWAGOE2021～」と称しまして、会員開発拡大委員会・社会開発委員会・青少年開発委員会・経営開発委員会による同日開催事業としての全体事業を行います。

この全体事業では、普段は別々の日程で事業を行っている各委員会が、同じ日に、同じ会場で、それぞれの委員会の事業を開催するというものになります。各委員会が事業を創り上げ、全メンバーが積極的に取り組むことで一丸となり全体事業を創り上げることであり、メンバーの一体感・結束をさらに強固なものにすることができます。また、同日に各委員会が委員会事業を開催することにより、各委員会事業の相乗効果や（公社）川越青年会議所の運動発信として大きく繋げることができます。

その中で、私たち総務委員会は、唯一当日に事業を行わない委員会となります。しかし全体事業に参加をしない、という意味ではございません。私たち総務委員会は、会場となるウエスタ川越との交渉、PR活動などを、担当いたします。また、当日は総務委員会のメンバーは各委員会へ補佐として、それぞれ事業へ参加をしまります。総務委員会は（公社）川越青年会議所の組織運営に携わる委員会のため、当日に事業はございませんが、事前の活動、当日の補佐と各委員会が事業を成功させるために委員会メンバー一丸となって活動してまいります。何卒宜しく願いたします。

総務委員長 宮野 憲諒

全体事業 会員開発拡大委員会

来る7月31日（土）に開催される全体事業において、会員開発拡大委員会では、「時代を切り拓く調査研究発表～仕事×家庭×etc.～」と題しまして、（公社）川越青年会議所に入会することで仕事や家庭と両立しながら、多くの仲間と地域貢献ができることを知っていただき、かつ、その魅力を感じていただくことを目的として、委員会メンバーによる調査研究発表と講師講演を実施します。

仕事と家庭とその他の活動を両立するために行っている取組について、川越青年会議所以外の青年会議所、民間企業それぞれの立場での支援策を調査研究します。入会間もないメンバーを中心にアンケート調査を行うことで拡大に対する課題の抽出をし解決策と実現のための組織改革プランを発表します。

講師講演では、東京ブロック協議会第48代会長溝呂木奈美様を講師にお迎えし、「多様な人材が活きる組織改革」をテーマにLOMやブロックの中で取り入れた両立支援やその実践方法などをお話しいたします。

当日ご参加いただく皆様には、自社での取り組みの参考としていただけるように、また、人と人が繋がりを支え合う仕組みを作りにより新しい時代を切り拓く川越青年会議所の魅力を知っていただき組織への成長へと繋げてまいりたいと思います。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

会員開発拡大委員長 山根 史子

全体事業 社会開発委員会

時代を切り拓くまちづくり全体事業では川越若者会議の第5回目の位置付けとし、テーマを『川越若者会議～世代を超えた意見交流会～』と題し、現在川越若者会議の参加メンバーと50歳以上のシニア世代との意見交流会の場を考えております。

講演パートについてはNPO法人わかものまち土肥様にご講演していただきます。土肥様は静岡県焼津市にて、静岡県地方創生総合戦略に若者参画政策を盛り込むことを目標に2015年「わかものまち静岡実行委員会」を立ち上げ、静岡市に提言書を提出いたしました。その後NPO法人として団体として活動されている講師になります。まさに私達が現在行っている川越若者会議の先駆者でもあり、この講演を聞くことで参加者の皆様にはこの会議体の意義を学び、意欲向上に繋がると確信しております。また参加して下さる50歳以上のシニア世代の方にも講演を聞いていただくことで、若い世代の力や考え方を理解してもらえらるきっかけになると思います。

その後のディスカッションでは50歳以上のシニア世代を含めてまちづくりについて話し合ってください。今までは若い世代からの意見を話し合いまとめてきましたが、双方からの考えを理解し、取り入れることが本当のまちづくりに繋がると考えております。

現在コロナ禍により色々なものが制限される中、この状況で活路を見出すのでは多様な柔軟な考え方ではないかと思ます。今こそ若い世代の力を結集し、時代を切り拓くまちづくりの実現に向けて邁進してまいりたいと思います。

社会開発委員長 飯島 将史

全体事業 青少年開発委員会

来る7月31日（土）青少年開発委員会によるチームワーク向上事業（全体事業）を開催いたします。この事業では、子ども達に多くの人びととの協力をもって全力で行動することで物事を成し遂げる体験を通じ、「チームワークの心」を育てていただきます。2021年度の青少年開発委員会では、子ども達を未来を切り拓くことができる人財へと成長させるために、年間3つの事業を通じて目的を達成させていきます。「コミュニケーションする心」・「チームワークの心」・「行動する心」これら3つの心を育むことで子ども達の未来を切り拓く心を育成してまいります。去る6月に行わせていただきました、思いやり育成事業に続き、今回7月開催の事業では、子ども達が多くの人と「協力」することでチームワークをもって全力で行動し、成し遂げる体験をしていただきます。協力とは利他的精神で一丸となり、皆が全力を出し合わせるところです。一つと同じ目標やゴールに向かって全力を出し合うことで一つひとつの力が重ね合わさり、設定した目標やゴールを達成させることができます。昨今、地域社会の在り方は変容し、人と人とのふれ合いや繋がりと、子どもの成長における大切なものが失われつつあります。先の見通しが立ちづらい状況下ではありますが、子ども達がこれからの社会を生き抜くために今だからこそ、人と人同士が繋がりをあらためて認識した上で力を合わせ、物事を成し遂げる経験を通じてチームワークの大切さを感じていただくことが必要なものと考えております。

青少年開発委員長 岡安 秀樹

全体事業 経営開発委員会

来る7月31日（土）、当委員会担当のもと時代を切り拓く企業協力事業を開催させていただきます。テーマを「みんなで作ろう地域貢献～企業で活きる最強最速の計画書～」と題し、実践型のワークセミナーを開催します。当日は地域と調和する大切さに賛同いただいた企業を20名集め、実際に地域への取り組みの計画を立てること目的とした事業です。計画書作成におけるポイントや課題発掘の極意を学び、そして実際に私たちが用意した計画書を作成し、発

表いただきます。課題発掘や極意の学びつきましては講師を依頼しており、ヤオコー株式会社様のCSR事業部の役員様をお呼びする予定です。実際に計画書を作成いただく際には当委員会メンバーがサポートに入ること、参加企業もメンバーにも大きな学びがあると確信しております。通年を通じた目的に掲げている、これからの時代を生き抜く企業の在り方としてまちに愛される必要がある「企業と地域の調和」をテーマとして活動していく中、当事業の位置づけは、行動を起こす契機となる効果を生みためには、大変重要な位置づけを担っていると自覚しております。地域と調和しまちへの取り組みを行動することは、まちに愛され持続可能な企業に発展することに繋がるとを、参加者の皆様へお伝えすべく当委員会メンバー一丸となって準備を進めております。

経営開発委員長 小野晋一郎

Report

◆時代を切り拓く若者コミュニティ事業(第3回)

日時：2021年5月29日（土）

開会：10:00

閉会：16:27

会場：渡邊圃場、古谷公民館

去る5月29日(土)に、『川越若者会議～まちのしゃべり場～』と題し、時代を切り拓く若者コミュニティ事業（第3回）を開催させていただきました。一般参加者は25名と多くの人に参加していただきました。

今回は【しごと】というテーマにて、午前中は、農家の現状を学ぶことを目的に、渡邊圃場の農場をお借りし、土と触れ合いながら農業を体験（田植え・手植え）していただきました。

天候にも恵まれ、汗をかきながら作業を行うことで、農作業の楽しさを知るとともに苦労も感じられた体験をすることが出来たと思います。昼食では、昨年渡邊圃場で収穫したお米を使用したお弁当を振る舞いました。自分たちが苦労して植えたお米の大切さや美味しさを知り、参加者の皆様に感動を与えることが出来たと確信しております。

午後からは川越市役所こども未来部こども育成課の羽生田奈々枝副課長様をお招きし、「ライフデザイン」について講話していただきました。羽生田様自身の経験を基に、人生観+仕事観を考え、人生における多様な選択肢をもつ大切さを学びました。その後、今回からまん延防止措置に伴い、新型コロナウイルス対策としてフェイスシールドを着用し、ディスカッションを行いました。「自分自身にとって仕事とは?」、「これからの若者が働きたいと思うまちにするには?」という2つのテーマにて話し合いました。3回目のディスカッションなので、参加者も以前より活発な意見が飛び交うようになり、ディスカッションに深みが増してきたように感じられました。

最後にご参加いただきました若者会議参加者の皆様、そしてLOMメンバーの皆様から感謝を御礼申し上げ、時代を切り拓く若者コミュニティ事業(第3回)のご報告とさせていただきます。誠にありがとうございました。

出席率 85.7%

社会開発委員長 飯島 将史



多くの人にとって子どもの時代来の体験に、笑顔で土と触れ合いました



「これからの若者が川越で働きたいと思いまち」について

Information

◆7月例会

テーマ：Work Hard, Play Hard～新たな気づきと出会いで成長を～

日時：2021年7月17日（土）

登録・受付：9:30

開会：10:00

閉会：19:00

会場：パシフィコ横浜、リロの会議室

担当：広報運営特別委員会

来る7月17日（土）、「Work Hard, Play Hard～新たな気づきと出会いで成長を～」のテーマのもと、広報運営特別委員会で7月例会を開催させていただきます。今回の本例会は（公社）日本青年会議所で毎年大々的に開催されるサマーコンファレンスが舞台となります。今年も横浜の地にて開催されるサマーコンファレンス「SUMMER CONFERENCE 2021～彩の結節点～」は、LOMの垣根を越えて大きな事業を展開するとともに、一般の方々も招き、青年会議所運動を広く対外へ向けて発信する場でもあります。広報運営特別委員会では、今年度（公社）日本青年会議所へ出向しているメンバーたちの活動をLOM内で事前にしっかりと共有し、出向先で活躍するメンバーの雄姿や、多くの革新的な事業をサマーコンファレンスで目にすることで青年会議所運動への意欲の向上を、新型コロナウイルスの影響により中々LOMで集まる事が出来ない中、共に横浜の地を踏むことでLOM全体の連帯の強化を促進させます。そのような経験をする事によって、（公社）川越青年会議所のメンバー一人ひとりが地域で活躍できるリーダーへの成長につながると思っております。2021年度下半期の最初となる7月例会に、是非ご期待くださいませ。

※新型コロナウイルス感染拡大状況により内容が変更になる場合がございます。

広報運営特別委員長 千田 明寛

Report

◆全体事業

日 時：2021年7月31日（土）
開 会：10:00
閉 会：17:40
担 当：総務委員会

去る7月31日（土）、（公社）川越青年会議所、常設委員会による同日事業開催である全体事業を開催させていただきました。

全体事業では、各常設委員会が、各々の事業方針に沿った事業を同日、同会場にてそれぞれ執り行いました。私たち総務委員会は当日に事業展開するのではなく、事前に会場の手配やPRなどを担当いたしました。

全体事業としましては前日から各委員会で準備をしてもらい、当日は朝早くから多くのメンバーが集まっていたいただき最後の準備や他の委員会の事業へ参加していただきました。それぞれの委員会が事業を行ったため、全体事業としては長時間に渡るものとなりましたが、大きな事故やトラブルはなかったことは、メンバーが一丸となって各事業に取り組んでいったからだと確信しております。

しかしながら総務委員会として事前の対応や当日参加に反省点や改良点などがございました。委員会にてしっかりと検証し今後の事業に活かしてまいります。今後ともご理解とご協力を何卒宜しくお願い申し上げます。

総務委員長 宮野 憲諒

◆時代を切り拓く調査研究発表～仕事×家庭×etc.～

開会：10:00
閉会：11:37
会場：ウエスタ川越 多目的ホールC・D（ZOOM同時配信）
担当：会員開発拡大委員会

会員開発拡大委員会では、「時代を切り拓く調査研究発表～仕事×家庭×etc.～」というテーマのもと仕事と家庭、その他の活動が両立できる環境を作ること、組織の魅力の発信を目的とした事業を実施しました。

調査研究発表では、仕事と家庭の両立支援や働き方改革を積極的に進められている企業への取材と働き盛り子育て世代の青年経済人から構成される（公社）川越青年会議所の現役メンバーを対象に行った仕事と家庭とJC活動に関するアンケートをもとに調査研究し発表をいたしました。

また、講師講演では、エステサロン3店舗の経営をはじめ、マネジメントや青年経済人向けに、組織運営・人材育成・女性活躍の推進などの講演も行っている溝呂木奈美氏を講師に迎え、組織改革についての具体的な手法等をお話しいただき、プラン発表では理想の改革プランを発表し取り組みやすい事例のご紹介もさせていただきました。

当日は、リモートの方も含めまして大変多くの皆様にご参加いただきました。ご参加いただいた皆様には、自社での働き方改革のヒントや仕事と家庭の両立や地域貢献活動の魅力など知っていただけだと思います。

しかしながら、設営面など至らぬ点多々見受けられ、それらの反省点は委員会ですっきりと反省し今後の活動に活かしてまいりたいと思います。

ご参加いただいた皆様、そして、ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げ報告とさせていただきます。

出席率 63.6%
会員開発拡大委員長 山根 史子

◆時代を切り拓くまちづくり全体事業

開会：14:00
閉会：16:55
会場：ウエスタ川越1階 多目的ホールC、D（ZOOM同時配信）
担当：社会開発委員会

社会開発委員会では、『川越若者会議～世代を超えた意見交流会～』と題し、時代を切り拓くまちづくり全体事業(第5回川越若者会議)を開催いたしました。

テーマを【世代間交流】とし、前半の部では静岡県の焼津市よりお越し下さいましたNPO法人わかものまのちの土肥潤也様より、ご自身のご経験から「若者の参加でまちが変わることについて」をご講演していただきました。

そして今回は川越若者会議のメンバーのほかに、まちづくりに対し意欲的ないろいろな世代の方をお招きいたしました。また、21世紀の川越を考える市民協議会の先輩方にもご協力いただきましたことを、この場をお借りして改めて御礼申し上げます。

後半の部では私たち若者だけの意見ではなく、みんなでまちを変えていく事の大切さを知るディスカッションを行っていただきました。テーマを「まちづくりに対して自分よりも上の世代に求めること」、「まちづくりに対して自分よりも下の世代に求めること」とし、ディスカッションを行い、いろいろな世代の方と一緒に意見交換、そして共有することで、まちの一体感こそがまちづくりの一步に繋がると確信しました。

最後にこの事業を開催するにあたり、不行き届きな点を次回に繰り返さぬようお誓いを申し、ご参加いただきました皆様やLOMメンバーの皆様から心から感謝を御礼申し上げ、時代を切り拓くまちづくり全体事業のご報告とさせていただきます。誠にありがとうございました。

出席率 63.6%
社会開発委員長 飯島 将史

◆チームワーク向上事業

開会：10:30
閉会：15:30
会場：ウエスタ川越 多目的ホールA・B
担当：青少年開発委員会

青少年開発委員会では、『みんなでつろう！時の鐘美の野菜のはりえ』と題しまして、チームワーク向上事業（全体事業）を開催いたしました。

本事業では、他者と協調しながら未来を切り拓く心を育てていただくため、子どもたちが多くの人との出会いと体験でチームワークの心を育成することを目的としました。

当日は、大きさが規格と合わなかったり、形が変わっていたりして一般の市場やスーパーなどには出回らない農産物を使い、野菜や果物の皮などの部分から色素を取り出し、絵の具を作る行程を子どもたちの手で行いました。

初めは大変そうにしていた子どもたちも、次第に子どもたち同士が協力し合い、色と色を混ぜ合わせたり薄めたりして、子どもたち同士で考え、工夫して「はりえ」に必要となる色づくりを行っている様子が伺えました。5センチ四方の白い布に、作った色を着色して貼り合わせ、縦約4メートル、横約3メートルの大きな時の鐘美のはりえアートの完成に向け、子どもたちの親も交え、みんなで協力して製作しました。親子や子どもたち同士、協働してくださった方、JCメンバーが全力で取り組み、協力し合うことにより、チームワークの大切さを感じ取っていただきました。そしてこの事業により、子どもたちのチームワークの心が育成されたと確信しております。

しかしながら、当日の準備や設営面、時間内に完成できなかったことは大きな反省点となりました。委員会ですっきりと検証し、今後の例会・事業に活かしてまいります。

最後に、本事業にご参加いただきました皆様に心から感謝を申し上げます。誠にありがとうございました。

出席率 70.1%
青少年開発委員長 岡安 秀樹

◆時代を切り拓く企業協力事業

開会：15:00
閉会：17:40
会場：ウエスタ川越 活動室1・2（ZOOM同時配信）
担当：経営開発委員会

経営開発委員会では、テーマを「みんなで作ろう地域貢献～企業で生きる最強最速の計画書～」とし、実践型ワークセミナーを開催しました。

当日は地域と調和する大切さに賛同いただいた企業経営者、または企業に実際に地域への取り組みの計画を立てること目的とした事業です。当日はオンライン版を含めて16名が集まり計画書作成におけるポイントや課題発掘の極意を学び、そして実際に私たちが用意した計画書を作成し、発表いただきました。

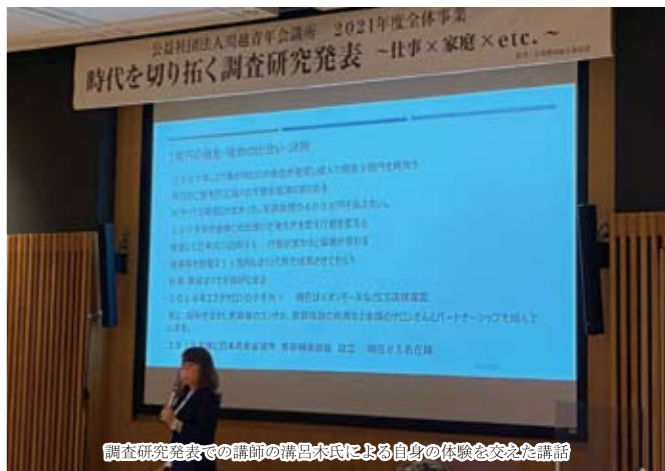
課題発掘や極意の学びにつきましては講師講演を実施し、ヤオコー株式会社様のCSR事業部部長の下池周子様をお招きしました。ヤオコー様は地域と共に長い歴史を歩んでこられ、数多くの地域貢献活動を実施しながら増収増益を達成されていらっしゃる、正に地域に愛される企業でした。その後実際に計画書を作成いただく際には当委員会メンバーがサポートに入ることで、参加企業と合わせ、委員会メンバーにも学びがあるよう工夫いたしました。

当事業は私たち経営開発委員会が掲げる通年のテーマである「企業と地域の調和」する企業へ発展いただくため、当事業では行動を起こす契機となつていただく必要がありました。この大切さを次に控える事業へしっかりとつなぐため、引き続き当委員会メンバー丸となって委員会活動を邁進いたします。

出席率 42.8%
経営開発委員長 小野晋一郎



野菜や果物の皮から抽出したエキスを4m×3mの時の鐘美の貼り絵を完成させました。



調査研究発表での講師の溝呂木氏による自身の体験を交えた講話



若者会議の意見交流会では、世代を超えた多様な年代の人が議論を交わしました



講演をするヤオコー株式会社CSR事業部の下池氏

Information

◆9月例会

日時：2021年9月21日（火）
登録・受付：18:30
開会：19:00
閉会：21:00
会場：ウエスタ川越2階 市民活動・生涯学習施設 会議室1・2
担当：社会開発委員会

2021年度社会開発委員会では、まちに対して若い世代の声が眠っているのは、まちのことを知らないから声が挙がらないという仮定より、1年間（全8回の事業）を通じて川越若者会議を行ってきました。こちらの事業は対内、対外、また参加者より高い評価を頂いている事業になり、誠にありがとうございます。

9月例会ではテーマを、「若者たちの思いをまちに届けよう！！～川越若者会議の集大成～」とし、一年間社会開発委員会が行ってきた活動をまとめ、そして川越若者会議の参加登録者数約60名の